



平成26年12月1日
宗岡第二小学校 保健室
(親子でよむ保健だより)

12月号 あおぞら

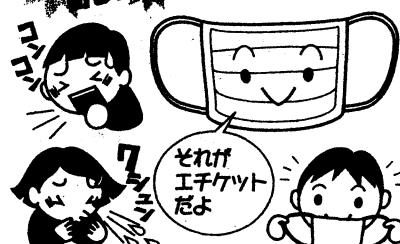
<12月の保健目標>

・ かぜに気をつけよう！

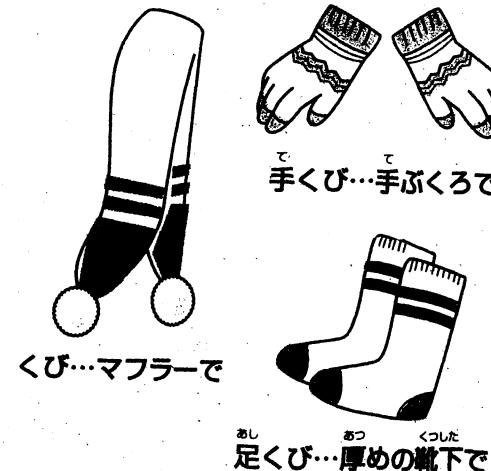
冬がやってきました。朝晩と冷え込む季節です。体を冷やさないようにするには衣服の調節をして首まわりをあたたかくすると効果的です。また、かぜやインフルエンザの流行も心配です。基本の「こまめな手洗い・うがい」をして予防を心がけましょう。咳が出る人はマスクを着用して「咳エチケット」守ってくださいね。



マスクを!



寒い日は 3つのくびを あたためよう！

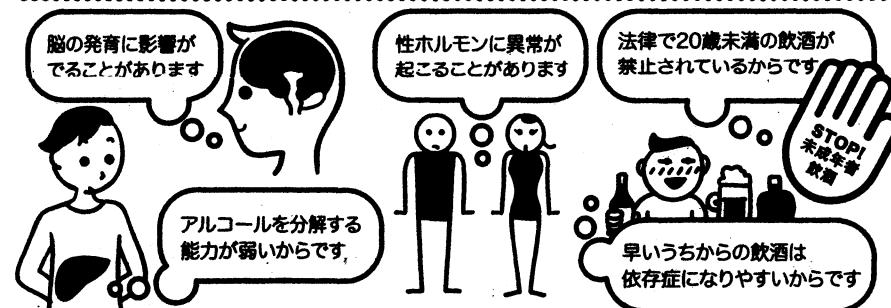


6年生に「薬物乱用防止教室」を開催します！

12月3日(水)、第3校時、視聴覚室において、埼玉県警の方をまねいて、「薬物乱用防止教室」が行われます。たばこ・お酒・薬物の害を中心にお話をいただきます。授業公開しますので、たくさんの方の参観をお待ちしています。



「未成年はどうしてお酒を飲んではいけないのですか？」



* 冬休み中、保健委員さん達が作成した「歯みがきカレンダー」をつけてもらいます。

1日3回歯みがきをしっかりとすることから、規則正しい生活リズムで過ごせるといいですね。むし歯のある人はこの休み中に歯医者さんで診てもらってください。歯みがきカレンダーは**1/8(木)始業式**に担任の先生に提出してください。



ノロウイルスの性質を知って、流行の広がりを防ごう

指導 国立感染症研究所ウイルス第二部 第一室長 片山 和彦 先生

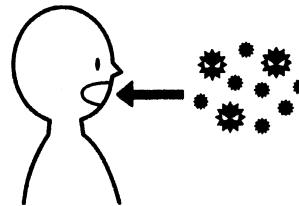
ノロウイルスによる感染性胃腸炎や食中毒は、冬に多く発生し、激しいけりや腹痛、おう吐など
の症状をもたらします。ノロウイルスの感染力は非常に強く、乾燥や熱、アルコールなどの消毒に
も強いため、集団の中で発生すると、多くの人に広がる危険があります。

ノロウイルスの性質を知って正しく対処し、流行の広がりを防ぎましょう。



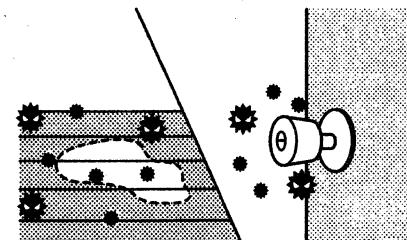
ノロウイルスって、どんなウイルス？

感染力が強い



患者の便1グラムには、1億から1兆個もの
ノロウイルスが含まれていて、そのうちの10～
100個のウイルスが体に入っただけで発症します。

環境に強い



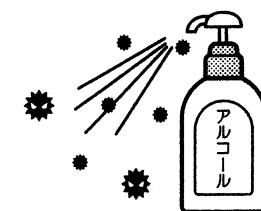
床やドアノブなどについたウイルスはなかなか
死にません。乾燥するとほこりといっしょに舞い
上がり、それを吸った人が感染することがあります。

熱に強い



さとひ火を通すだけでは死にません。食品の
中心の温度が85°C以上になってから、1分以上
加熱する必要があります。

消毒に強い

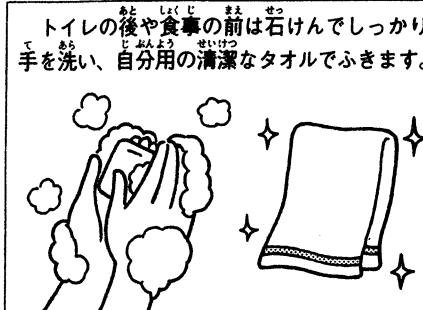


アルコールでは消毒できません。0.1%の次
亜塩素酸ナトリウム液での消毒が必要です。

ノロウイルスにかかるつてしまつたら

人にうつさないために

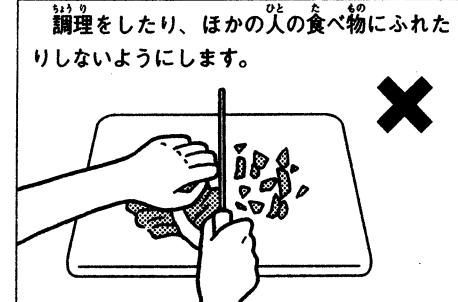
するべきこと



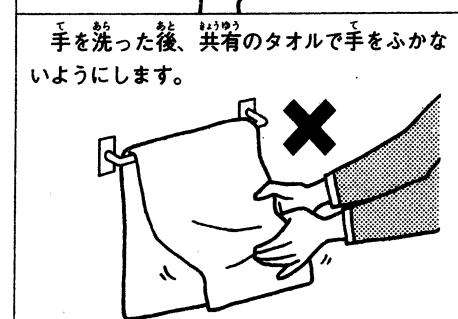
トイレの後や食事の前は石けんでしっかり
手を洗い、自分用の清潔なタオルでふきます。



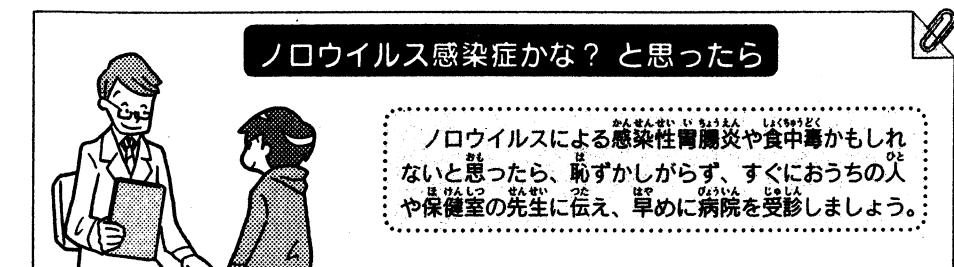
トイレの後は、ドアノブや蛇口に直接ふ
れないようにします（ティッシュペーパーなどで
おおった上からふれます）。



調理をしたり、ほかの人の食べ物にふれた
りしないようにします。



手を洗った後、共有のタオルで手をふかな
いようにします。



ノロウイルス感染症かな？ と思ったら

ノロウイルスによる感染性胃腸炎や食中毒かもしれ
ないと思ったら、恥ずかしがらず、すぐにおうちの人
や保健室の先生に伝え、早めに病院を受診しましよう。